

～山菜採り 行き先告げて 無理をせず～

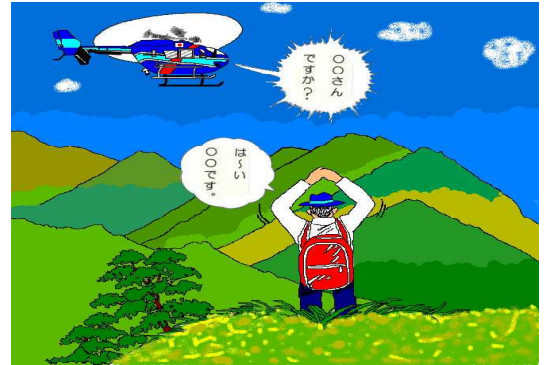
令和2年中における山菜採りに伴う遭難発生件数は34件、遭難者は40人となっております。また、山菜採りで遭難した方のうち、6人が亡くなり、2人が怪我をしました。

**”自分に限って”という油断は禁物！
安全はあなたの心構えから！！**

万が一遭難した場合、捜索のヘリコプターを見つけたら、見通しの良い場所に移動し、目立つ色の着衣・雨具・タオル等を振って、居場所を知らせて下さい。また、「〇〇さんですか」と呼び掛けますので、両手で円を描き大きな動作で答えましょう。

(上空から見て最も目立つ色は、**白色**です)

もし、迷ったら白色のタオルを振って居場所を知らせてみましょう。



安全で、楽しく山菜採りを行うために次の点に注意しましょう。

入山者の皆さんへ

◎ 山菜採りに行くときの注意・装備品の注意

- 一人で山には入らないで、家族等に行き先を告げる
- 自分の体力、体調にあった行動をとる
- 知らない山には入らない
- 天気予報・気象情報を確認してから出かける
- 予備の食糧、雨具、着替え、ライター、ナイフ、熊鈴、ラジオ、笛、クマスプレーなどを持つ
- 携帯電話（電波の届く場所を確認する）を持つ
- 服装、所持品は目立つ色にしましょう（白色のタオル等を持参）



◎ 入山の注意・登山の注意

- 声を掛け合い、お互いの居場所を確認して同行者と離れない
- 方向を見失わないようにする
- 無理をせず早めに切り上げ、明るいうちに下山する
- 登山者は、登山計画書を管轄する警察署又は警察本部へ提出する
- 登山計画書（登山届）の提出は、郵送、FAX のほかインターネット、携帯電話から「電子申請」による届出もできます。

★ もし、迷ってしまったら

- ・ むやみに歩き回らない
 - ・ 雨風を防げる場所で救助を待つ
 - ・ 明るくなったら見通しの良い場所に出て、救助を待つ
 - ・ 捜索のヘリコプターを見つけたら、見通しの良い場所に移動して、目立つ色の着衣、雨具、タオル等を振って自分の居場所を知らせる
- ※ 上空から見て最も目立つ色は、「白色」です。



電子申請用QRコード